



患者さんの生活に密着し、総合病院レベルの専門性の高い医療提供にQualis（クオリス）は、心強いパートナーです。

泌尿器科

## ●たまプラーザいとう泌尿器科 （神奈川県横浜市）

クオリス  
**Qualis**  
Medical Station

東急田園都市線たまプラーザ駅南口より徒歩2分の商業ビル3階に、「たまプラーザいとう泌尿器科」が2021年2月より開院しています。泌尿器科の専門医である伊藤祐二郎院長が、「患者さん一人ひとりと関わり、生の声を聞きながら自分のやりたい診療を行いたい」との思いから開院し、大学病院や地域の基幹病院で培ってきた専門知識と豊富な診療経験を活かして、専門性の高い診療を行っています。また、総合病院の泌尿器科と同じ検査機器、医療機器を設備しており、高いクオリティの診療を提供できるのも同クリニックの大きな特徴です。同クリニックの医療を支えているのが、開院と同時に導入された電子カルテシステムQualis（クオリス）です。導入の経緯は、「何社か比較した中で私の診療スタイルと一番フィーリングが合い、使い勝手が良かったこと。開業の際に相談に乗っていただいた東京都世田谷区の開業医の先輩からもクオリスを勧められたこと」でした。続けて「院内検査機器との連携がスムーズで、検査実施後、結果は自動で該当患者さんのカルテに取り込まれ、Qualisの画面上で確認できます。結果、取り込みの手間もかからず、ミス削減にもつながります。シンプルで使いやすく、サポート体制もしっかりしていてスタッフに電子カルテの使い方について聞かれたことは一度もありません。医師としてできるだけ余計なことはしないで診療に集中したいという思いがあるので、そこはとても良かった。また、開業前はいろいろな先生から病院の電子カルテと比較して診療所向け電子カルテは3割程度の機能だと聞いていたがそのようなことはなく、Qualisでは自分のやりたいことがほぼストレスなくできています」と院長は高く評価しています。

「泌尿器系疾患の幅広い医療を当院で完結できるようにしたい」という院長の熱意溢れる診療姿勢に応えるQualisは、心強いパートナーになっています。

『文藝春秋』2022年1月号